

伸縮計 LV-500B 仕様書

株式会社 測商技研

概要

本器は地すべり現場に設置して、地表面あるいは地中の伸縮を計測するセンサーです。小型軽量で設置が容易です。当社製データロガーと接続して測定します。

使用上の注意

- ・インバー線の引き出し・引き戻し動作はゆっくりと行ってください。
急激な動作はワイヤーが内部で絡むなど故障の原因となります。
本器はダンパー機能により急激にワイヤーが戻ることはありませんがワイヤーのたるみ防止のため、引き戻しは手を離さず軽くテンションをかけた状態で行ってください。
- ・使用を重ねるにつれ 0 位置がずれてきますので設置前に 0 位置調整を行ってください。
0 位置調整方法：ワイヤーを 0.5m ほど引き出してからゆっくりと戻します
※ワイヤーの引き出しすぎにご注意ください。
- ・データ解析は測定値に下記の校正係数を乗算してください。（特別仕様品を除く）

SD1M-SA	: 0.1/mm (デフォルト値)
SD4M-LV4A	: 0.1/mm (デフォルト値)
SD4M の伸縮計仕様	: SD4M の仕様によります。
SD32M の伸縮計仕様	: SD32M の仕様によります。

規格及び性能

出力方式	ポテンシオメータ
出力抵抗	5K Ω
印加電圧	10VDC/MAX
測定範囲	0~500mm
分解能	0.1mm (SD1M-SA 使用時)
張力	約 1.5kg
重量	約 1.0kg

寸法図 (mm)

